

第1回 SONAR研究会 アンケートレポート

・開催日：2008年2月15日（金） ・主催：SONAR研究会事務局

2008年2月15日（金）、東京品川のホテルラフォーレ東京にて、「～製造業の品質解析の現状と展望～」と題した第1回SONAR研究会が開催されました。

当日は、日本を代表する製造業から28社57名のお客様にご参加いただき、盛況のうちに幕を閉じましたことを厚く御礼申し上げます。
今後はお客様のアンケートを参考に、日本の製造業の将来を担う会員の皆様にとってより一層お役に立つ場として、「SONAR研究会」を展開する所存です。



【アンケートの実施状況】

- ・参加者：57（名） / アンケート回収件数：54（件）
- ・アンケート回収率：95%

【アンケート回答者の属性】

- ・業種：半導体 27%、自動車 24%、液晶 11%、鉄鋼 13%、
情報サービス9%、電機電子 6%、CF 6%、その他 4%

講演内容について、アンケート結果から、参加者の声をお伝えします。



株式会社ルネサステクノロジ
野原 監査役

＜基調講演＞ ～半導体業界のパラダイムシフト～

- ・大変参考になるお話を聞かせて頂きました。長年品質対策へ色々な手法を導入されていることがわかりました。（自動車メーカー）
- ・設計－製造のオンライン化は素晴らしいです。開発TAT短縮化には必要であると同感です。半導体業界の現状、多種少量生産の展開方法・管理手法・考え方等、自社でも展開していきたい。（液晶メーカー）
- ・品質は日常（規格）管理だけでなく、分布管理の重要性を改めて痛感しました。（半導体メーカー）
- ・CAD（図画）、装置レシピとの連携までは視点になかったのでよい刺激となった。（半導体メーカー）
- ・品質管理にITが必要であること（必要性の裏付けの説明）がわかり、今後の取組のヒントになりました。（鉄鋼メーカー）



トヨタ自動車株式会社OB
元田原工場製造部長、副工場長
林田 博光 氏

＜第一部＞ トヨタ自動車の品質解析の歴史

- ・変化点管理が印象に残った。トラブル発生後に変化点を分析することはよくあるが、未然防止に活用できればと感じた。また、品質管理の徹底の文化定着の方法論がよくわかりました（鉄鋼メーカー）
- ・他業種の品質管理状況を拝聴出来て有意義でした。流出・作り込みのマトリクスによる品質管理、生産管理の自動化の目標設定は今後はぜひ進めてみたい。（液晶メーカー）
- ・異業種の方の取り組みが聞けて良かった。（半導体メーカー）
- ・一貫して品質を現場で作り込み続ける大変さを感じました。（鉄鋼メーカー）
- ・TQMと同様な活動は行なっているが、その場での異常判断の仕組みを参考にしたい。（半導体メーカー）
- ・品質向上に向けての取り組み姿勢が参考になりました。また失敗談はとても興味深いものでした。（半導体メーカー）

（次のページに続く）



株式会社ワイ・ディ・シー
北山 氏

<第二部> 品質解析の将来の展望

- ・情報の紐付が重要であることがよくわかった。装置データ以外の情報も紐付を考えている部分は良い発想だと思います。(電機電子)
- ・IT側からの所見としてはおもしろい発想です。参考にさせていただきます。(液晶メーカー)
- ・「価値ある情報をタイムリーに精度よく提供する」仕組みを現在進行中の案件では是非作りたいと感じた。(鉄鋼メーカー)
- ・数値にならないデータをいかに関連づけて、とり出せるようにするか、私も考えているところですので、期待したいと思いました。品質解析や向上の一つのあり方として、とても参考になりました。(自動車メーカー)
- ・集合知でデザイナーが生成されることを期待します。検索サイトやAmazonはこれを有効に使っている。情報管理について考え方が分かりました。(半導体メーカー)
- ・非構造データのアプローチは重要と思いました。(半導体メーカー)

【SONAR研究会】への期待

- ・新技術の公開、開発ロードマップ 新機能、候補に対する意見交換。(半導体メーカー)
- ・品質分野での最新の動きや技術情報の入手、又、各社の取組みに関する意見交換(半導体メーカー)
- ・製造部門本来の利用だけでなく、他事例への応用方法、又、成功に向けてのイメージ結び付ければ。(半導体メーカー)
- ・経営を主軸とした品質管理の総合化へ使用できるツールとしてのSONARに期待します。(液晶メーカー)

【SONAR研究会】講演テーマのご提案

- ・SONARの具体的な活用例、投資効果、メリット等。(鉄鋼メーカー)
- ・社内システム構成の中のSONARの位置付け、管理方法、新たな発見、システムへのフィードバックなど、PDCAをまわして発展した事例など。(半導体メーカー)
- ・歩留り改善事例と各社のカスタマイズ事例(CFメーカー)
- ・データマイニング手法についての講演、SONARでどう実現するのか?を含む。(半導体メーカー)

【SONAR研究会】へのご要望、ご意見

- ・他社との交流の場として貴重な場であり、長く続けてほしいです。(半導体メーカー)
- ・基調講演は、2回目以降も続けたいですね。(液晶メーカー)
- ・発表される方の会社がどのようにSONARを使っているかも内容にいられたきたい。(CFメーカー)
- ・今回は我々新規工場を立上げている中新しい物を導入したく思っている中他業種の方の話が聞けたりトヨタの話が聞けたりで非常に勉強になりました。ありがとうございました。(自動車メーカー)

まとめ

【SONAR研究会への期待、要望】

具体的な活用事例が知りたい 43% 、 他業種との交流/情報交換 41%
品質解析について知りたい 6% 、 Data Miningなど分析手法が知りたい 2% 、 その他 10%

【SONAR研究会の参加意欲について】

今後もしばしば参加したい 26% 、 参加したい 52% 、 議題による 20% 、 検討してみる 2%

製造業の方々を対象に品質向上、品質解析など様々な情報を提供するSONAR研究会は、今後も製造現場に役に立つようなテーマを取り上げ、すぐに活用・応用できるコンテンツをいち早く会員の皆様にご提供してまいりますので、次回もぜひSONAR研究会の会場へ足をお運びください。

～またのご参加を心よりお待ちしております～